

2026年3月5日

～人と港を守り抜いた近代化産業遺産「湊川隧道」から生まれる日本酒革新プロジェクト～

辻村史朗が揮毫した「子」を冠す熟成酒「**隧 ZUI SAKE 2020 子 Aged 5 years old**」

2026年3月5日（木）船上記者発表を経て、

**販売価格および抽選受付開始のご案内**

このたび、神戸が誇る近代化産業遺産「湊川隧道」を舞台に、2020年より育まれてきた日本酒プロジェクト『湊川隧道貯蔵酒「隧-ZUI-」』から誕生した熟成酒『隧 ZUI SAKE 2020 子（ね） Aged 5 years old』について、販売価格および販売方法の詳細を正式に発表いたしました。

本酒は、湊川隧道の静寂の中で2020年より熟成を重ね、2026年2月5日（木）に蔵出しを迎えました。その後、3月5日（木）には、神戸シーバスが運航するクルーズ船「boh boh KOBE」船上にて記者発表会を開催し、販売価格の発表と同時に抽選販売の受付を開始いたしました。本商品は数量限定のため抽選制とし、公式ホームページにて受付を行っております。



《3月5日（木）船上記者発表会での公開情報》

■ 種類・販売価格・販売数量

① 「隧 ZUI SAKE 2020 子 Aged 5 years old」（単品）

5年熟成 生酏純米酒 500ml ボトル

販売価格：12,500円（税別）／13,750円（税込）

第1次販売数量：100本 申込可能数：おひとり2本まで



② 「隧 ZUI SAKE 2020 子 Aged 5 years old」辻村史朗 黒盃付き

5年熟成 生酏純米酒 500ml ボトル、酒器「黒盃」

販売価格：58,500円（税別）／64,350円（税込）

第1次販売 数量：10セット 申込可能数：おひとり1セットまで



■ 販売方法

《第1次販売・申込み》

□受付期間：2026年3月5日（木）12時00分から2026年3月19日（木）17時00分まで

□当選結果発表：2026年4月6日（月）、当選者へメールにて通知

《[隧-ZUI-抽選販売申込先およびプロモーション動画のご案内](#)》

□公式ウェブサイト <https://zuisakefromkobe-ko.jp/> 「購入はこちら」より申込▶



□「[隧 ZUI SAKE 2020 子 Aged 5 years old](#)」プロモーション動画（限定公開）▶



☰ YouTube <sup>JP</sup>

検索



Shiro Tsujimura meets ZUI.

🔒 限定公開

(以下、2026年3月2日に早駒運輸より配信した内容と重複する内容となります。)

光も、風も、振動さえも届かない場所。

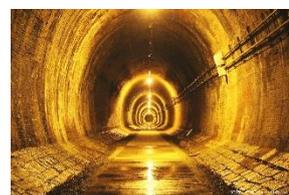
明治34年に築かれた歴史の奥深くで、ただひたすらに時を重ねた一本。

## ■ 時間を醸すという挑戦

湊川隧道貯蔵酒「隧-ZUI-」は、2020年に始動した革新的な日本酒熟成プロジェクトです。2020年4月から2025年3月にかけて、早駒運輸株式会社、株式会社神戸酒心館、湊川隧道保存友の会および兵庫県の4者が連携して推進し、さらに2025年4月には新たなプロポーザル「湊川隧道の保存・活用事業」に採択されたことで、長期にわたる貯蔵の継続が可能となりました。



年間を通じて安定した気候を保つ湊川隧道は、天然のカーヴ（貯蔵庫）として日本酒の熟成に最適な環境を備えています。冷却設備を必要とせず、CO<sub>2</sub>を排出しない環境に配慮した貯蔵空間である点も、この取り組みの大きな特徴です。



本事業は、国登録有形文化財である「湊川隧道」という歴史的遺産を、単に保存するにとどまらず「活かす」ことで地域資源としての価値を高め、隧道の魅力や地域の歴史・文化・暮らしを広く発信することを目的としています。

これまで2020年から2025年まで毎年3,000本の日本酒を半年間貯蔵し、その年の「隧-ZUI-」として蔵出しを重ね、6代目「乙巳（Kinotomi）」までが誕生してきました。



その一方で、始動の2020年5月に蔵入れされた本酒は、特別酒として別格に保管され続け、5年という歳月を経て静寂の中から、2026年2月5日に蔵出しされました。

蔵出し当日は、早駒運輸株式会社 代表取締役社長・渡辺 真二をはじめ、株式会社神戸酒心館 代表取締役社長・安福 武之助氏、兵庫県神戸県民センター長・内藤 良介氏、湊川隧道保存友の会 会長・新谷 和氏が臨席し、報道関係者を含む多くの関係者が見守る中、その歴史的瞬間を分かち合いました。

隧道の静寂を破ることなく丁寧に運び出されたその姿は、まさに“時の結晶”と呼ぶにふさわしいものでした。



## ■ 作家・辻村史朗が揮毫したラベルを冠す美しき1本

本酒のラベルには、世界的作陶家・辻村史朗が揮毫した「子（ね）」の書を採用しました。辻村氏にとって、長き作家人生の中でも初の試みとなる「十二支」揮毫への挑戦。その中から、貯蔵を開始した2020年の干支である「子」を選定し、力強く冠した本作は、酒と芸術が共鳴する極めて希少な意匠となっています。



さらに2025年10月、辻村氏は実際に湊川隧道を訪問。悠久の静寂と歴史の重みに触れ、隧道に眠る熟成酒を前に、自身の思想と美意識を重ね合わせ、新たな着想を得ました。その体験から生まれたのが、本酒のためだけに作陶された酒器、「黒盃（くろさかずき）」です。



## ■ 黒盃（くろさかずき）

— 酒の魂を引き出す器 —

辻村氏の作品は、自然の土と炎にすべてを委ねて生み出される、唯一無二の造形です。同じものは二つと存在せず、一点一点が異なる表情を宿しています。黒盃は、単なる酒器ではなく、それは「隧 -ZUI-」の世界観を体現する存在として、深く薫り高い熟成酒と呼応し、酒の温度、香り、口当たりに繊細な変化をもたらします。

酒に“余白”を与え、本来の個性を静かに解き放つ器。

黒盃は、熟成酒「隧 -ZUI-」の魅力を最大限に引き出し、味わいを体験へと昇華させます。



隧道で育まれた時間。

神戸の歴史。

そして、作家の美意識。

それらすべてが重なり合い、ひとつの酒となりました。

それは単なる熟成酒ではなく、

時を封じ込めた芸術作品とも呼ぶべき存在です。

本取り組みの趣旨とその価値につきまして、

ぜひご高覧のうえ、掲載を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



**HAYAKOMA**  
*since 1885*

 **LEGENDARY**  
**FUKUJU**  
TASTE PURE NATURE

(本件に関する問い合わせ)

早駒運輸株式会社

神戸ウォーターフロント事業部

企画広報戦略チーム

TEL : 078-321-0154 / FAX : 078-321-0583

E-mail : kikaku@hayakoma.com

(会社概要)

会社名 : 早駒運輸株式会社

代表者 : 渡辺真二

設立 : 昭和 25 年 (1950 年)

資本金 : 1 億 3000 万円

事業内容 : 繋離船業、曳船業、旅客船業

TEL : 078-321-0151

FAX : 078-321-0583